

# 第9回 International Symposium on Geriatrics and Gerontology (ISGG)

日 時 : 2013年11月30日(土) 9:30-17:00

場 所 : あいち健康プラザ プラザホール <http://www.ahv.pref.aichi.jp>

## プログラム


- 9:30~9:40 **開 会 の 辞** 大島 伸一(国立長寿医療研究センター)
- 9:40~10:40 **基 調 講 演** 座長 鈴木 隆雄(国立長寿医療研究センター)  
Joe Verghese(アルバート・アインシュタイン医科大学, 米国)  
「前認知症候群—認知-運動の新たな見方」
- 10:40~12:10 **第 1 セッション** 『**地域高齢者での加齢と認知機能低下**』  
座長 鳥羽 研二(国立長寿医療研究センター)  
Yunhwan Lee(アジュ大学, 韓国)  
「韓国地域高齢者における認知機能予防のアプローチ」  
Liang-Kung Chen(台北退役軍人病院, 台湾)  
「虚弱、サルコペニアと認知機能:認知症予防における、潜在的相乗効果」  
粟田 圭一(東京都健康長寿医療センター)  
「地域高齢者におけるメンタルヘルスの現状と認知機能低下」
- 12:10~13:10 **ラ ン チ ョ ン**  
**セ ミ ナ ー** 座長 鈴木 裕介(名古屋大学)  
遠藤 英俊(国立長寿医療研究センター)  
「認知症予防と進行遅延」
- 13:10~14:40 **第 2 セッション** 『**認知症の新たな予防戦略**』  
座長 柳澤 勝彦(国立長寿医療研究センター)  
島田 裕之(国立長寿医療研究センター)  
「軽度認知機能障害に対する非薬物療法—身体活動, 認知機能の賦活化, そして脳の健康—」  
Huali Wang(北京大学, 中国)  
「中国における地域での認知症予防プログラムの可能性」  
SangYun Kim(ソウル国立大学, 韓国)  
「アルツハイマー認知症における予防対策の新たなパラダイム」
- 14:40~15:10 **休 憩**
- 15:10~16:40 **第 3 セッション** 『**生活習慣と認知機能の老化**』  
座長 下方 浩史(名古屋学芸大学)  
朴 眩泰(国立長寿医療研究センター)  
「活動的な地域での健康な脳加齢のための身体活動」  
Tze Pin Ng(シンガポール国立大学, シンガポール)  
「認知症予防と健康な脳加齢の支援—シンガポール老化縦断研究での知見—」  
牧 陽子(群馬大学)  
「地域実践型の総合ケアシステムでの認知症予防」
- 16:40~16:50 **閉 会 の 辞** 鈴木 隆雄(国立長寿医療研究センター)

■お申込み・お問合せ先

<http://www.ncgg.go.jp/> [申込用紙がダウンロードできます]

独立行政法人国立長寿医療研究センター研究医療課 〒474-8511 愛知県大府市森岡町源吾35 Tel. 0562-46-2311(内線2503) Fax 0562-88-3007

参加費無料 定員300名 申込締切 平成25年11月22日(金)

主催:  独立行政法人国立長寿医療研究センター  
共催: 公益財団法人長寿科学振興財団

・本国際シンポジウムは“**Asian Aging Summit 2013**”のサテライト・シンポジウムです。  
・本国際シンポジウムの公用語は英語です(日本語との同時通訳はありません)

後援: 日本老年医学会 日本基礎老化学会 日本老年精神医学会 日本認知症学会 日本医師会 日本歯科医師会 日本看護協会 日本薬剤師会 認知症のひとと家族の会 日本慢性期医療協会 日本病院協会 日本精神科病院協会 全国老人福祉施設協議会 日本介護福祉士会 日本認知症グループホーム協会 全国老人福祉施設協議会 日本介護支援専門員協会 日本認知症ケア学会 名古屋大学 名古屋立大学 藤田保健衛生大学 愛知医科大学 愛知学院大学歯学部 愛知県医師会 愛知県歯科医師会 愛知県薬剤師会 厚生労働省 愛知県 名古屋市 大府市 東蒲町 朝日新聞社 読売新聞社 日本経済新聞名古屋支社 東海ラジオ放送 メーテレ テレビ愛知株式会社